

企画展

浮世絵にみる 上総・安房

観覧
無料

令和7年3月22日(土)
～5月 6日(火・休)

木更津市郷土博物館金のすず

〒292-0044

千葉県木更津市太田2丁目16番2号(太田山公園内)

☎0438(23)0011

◆休館日:月曜日(ただし5月5日は開館)

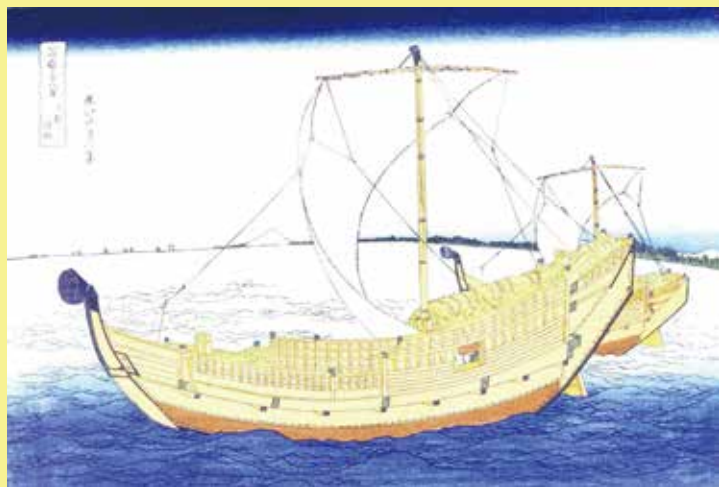
◆開館時間:午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)



公式ホームページ

浮世絵にみる上総・安房

令和7年3月22日(土)～5月6日(火・休)



①



②



③



④

「浮世絵」とは、当代の人々の日常生活や風物を描いた風俗画で、江戸時代後期に大変流行した絵画の様式です。浮世絵には肉筆画と木版画があり、庶民が手に入れられたのは安価な木版画による作品でした。はじめ木版摺浮世絵は墨摺絵でしたが、摺技術の進歩によって多色摺版画（錦絵）が考案され、版元（出版社）・絵師・彫師・摺師による浮世絵版画生産方法の体系を確立し、世界にも誇れる高度な木版画印刷技法が生まれました。

浮世絵の題材の主流は、美人画、役者絵でした。しかし、江戸時代中期以降になると、江戸庶民の間では、お伊勢参り・大山参りをはじめとする地方への旅が流行し、浮世絵の題材にも名所や風景が採り上げられ、出版されるようになりました。

本展示では、当館が所蔵している約 350 点の浮世絵のうち、上総・安房地域の浮世絵を紹介します。展示する浮世絵は、歌川広重や葛飾北斎が描いた風景を中心とし、現代でも観光地として訪れる場所を描いた作品もあります。最近注目される江戸時代の版元や絵師、彫師や摺師によって作られた彩りある作品をご覧ください。

- ①葛飾北斎「富嶽三十六景 上総ノ海路」
 - ②二代歌川広重「諸国名所百景 笠森寺岩作り観音」
 - ③初代歌川広重「富士三十六景 房州保田海岸」
 - ④初代歌川広重「六十余州名所図会 安房小湊内浦」
- すべて本館蔵

関連イベント ※ 内容・申込方法などの詳細は広報・公式ホームページをご確認ください。

申込不要 参加無料

ギャラリートーク

3/22(土)・4/12(土)・5/3日(土)

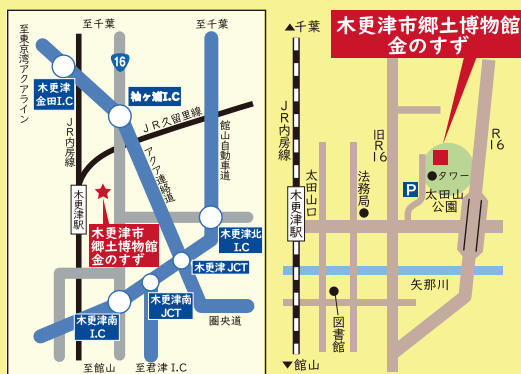
各日午後1時30分～

要申込 定員:各回先着10名 参加無料

ワークショップ「色とりどり～自分だけの色、みつけた!～」

3/29(土) ① 午前10時～11時 ② 午後2時～3時

対象:市内在住・在勤・在学の方優先。小学生未満は保護者同伴。



- ・JR木更津駅 太田山口から徒歩20分
- ・東京湾アクアライン 袖ヶ浦ICから車で15分
- ・館山自動車道 木更津南ICから車で10分
木更津北ICから車で15分

- ◆開館時間:午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ◆休館日:月曜日(ただし5月5日は開館)
- ◆観覧料:無料
- ◆車椅子をご利用の皆様へ

正面出入口の他に、バリアフリー対応の出入口があります。
ご利用を希望される方は、事前に博物館へご連絡ください。

木更津市郷土博物館金のすず

Kisarazu Hometown Museum "Kin-no-Suzu"



公式X